

掲示板のことば

南無阿彌陀仏

人と生まれた

ことの意味を

たずねていこう

宗祖親鸞聖人御誕生八百五十年・

立教開宗八百年慶讃テーマ

2023. 04

2023年3月25日より4月29日まで、真宗大谷派の本山である京都の真宗本廟（東本願寺）において「宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」が勤められています。掲示板のことばは、この慶讃法要のテーマです。

親鸞聖人のご誕生を慶（よろこ）ぶということなのですが、ただ「おめでとう」とお祝いするというだけではなく、親鸞聖人がお生まれになったことが私たちにあってどのような意味を持つのか。さらに、この私が生まれたことの意味は何なのかを、親鸞聖人が私たちに手渡してくださった「南無阿彌陀仏」にたずねていこう、ということなのだと思っております。

「生まれたことの意味」、考えたことがありますか？ 作家のやなせたかしさんは、アンパンマンのテーマ曲で、子どもたちや私たちにこのように歌わせます。「なんのために生まれて、なにをして生きるのか、こたえられないなんて、そんなのはいやだ！」と。「生まれた意味を知りたい！」と、大きな声で歌うのです。

この問いは、誰もが心に抱えている問いなのです。私たちは、意味を知りたいのです。苦しい思いや悲しい思いをしたり、悩んだり、傷ついたり、そのことにどんな意味があるのだろうか、と。そして、どうして生まれてきたのか、と。

きっと、意味があるはずなのです。一人ひとりのかけがえのないのちには、大切な意味があるのです。親鸞聖人の言葉に、たずねてまいりたいと思っております。

真宗大谷派 光明寺住職 小林尚樹

真宗大谷派（東本願）のホームページをご覧ください

「宗祖親鸞聖人御誕生850年・立教開宗800年慶讃法要」

特設サイト

